

コンゴにおける 紛争下の性暴力と 日本との関係

République Démocratique du Congo



映画『女を修理する男』上映と講演

1996年にコンゴ民主共和国東部での紛争が勃発してから20年以上が経つ。現地では、第二次世界大戦以降、世界最大の犠牲者数となる600万人以上が命を落とし、「世界レイブの中心地」とも呼ばれるほど性暴力が横行している。長期化する紛争の要因の一つに紛争鉱物の搾取が挙げられるが、それと性暴力とグローバル経済が密接な関係性にあることはほとんど知られていない。

2018年ノーベル平和賞受賞者のデニ・ムクウェゲ医師は、暗殺未遂にあいながらも、これまで5万人以上の性暴力の生存者を医療、心理的、そして司法的な手段を通して、献身的に治療してきた。

紛争鉱物、グローバル経済と組織的な性暴力の関係に初めて焦点を当てたドキュメンタリー映画『女を修理する男』を鑑賞しながら、日本で生きる私たちとの関係について一緒に学びましょう。

ムクウェゲ医師、10月上旬に訪日予定

2019年9月16日[月・祝]

12:25~16:20

- 12:00 ▶ 受付開始
- 12:25 ▶ あいさつ
- 12:30~14:30 ▶ 映画上映
- 14:30~14:45 ▶ 休憩
- 14:45~16:20 ▶ 講演と質疑応答

入場
無料
事前申込み

講師



米川 正子 さん
筑波学院大学准教授

会場 名古屋都市センター 特別会議室(14F)
名古屋市中区金山町一丁目1番1号 金山南ビル ※裏面地図参照

定員 60名 先着順 ※先着順、席に余裕があれば当日も参加できます

主催 公益財団法人 東海ジェンダー研究所

申込方法 裏面(コピー可)またはホームページの参加申込書に住所、氏名、連絡先等をご記入の上、FAX又はE-mail(郵送も可)で東海ジェンダー研究所あてにお申し込みください。お申込後、定員内の場合は特にご連絡は差し上げませんので、当日、直接会場受付へお越しください。

**問合せ
申込先** 公益財団法人 東海ジェンダー研究所 事務局

〒460-0022 名古屋市中区金山1-9-19ミズノビル6F
TEL: 052-324-6591 FAX: 052-324-6592 E-mail: info@libra.or.jp URL: https://www.libra.or.jp/

講師紹介

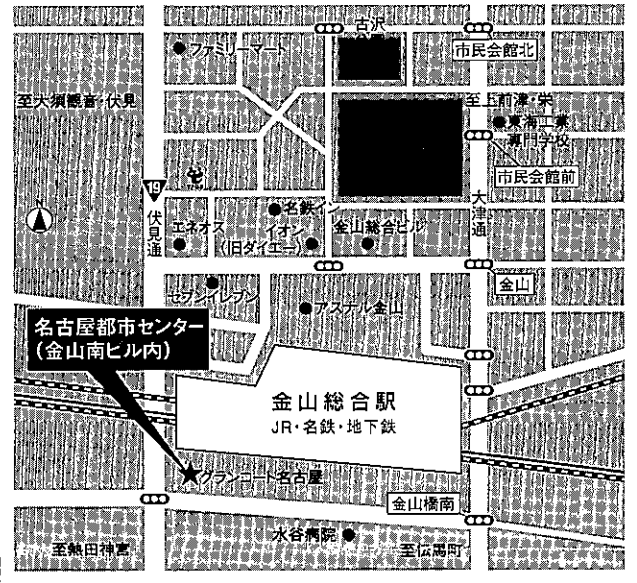
米川 正子 (よねかわ まさこ)

筑波学院大学准教授。国連ボランティアでカンボジア、ルワンダ、ソマリアなどで活動。UNHCR職員でルワンダ、ケニア、ジュネーブに勤務。コンゴ民主共和国ゴマ UNHCR元所長。宇都宮大学元特任准教授、立教大学元特任准教授。神戸女学院大学卒業、南アフリカ・ケープタウン大学大学院で修士号取得(国際関係)。専門は難民、紛争と平和、人道支援。日本平和学会理事。日本国際連合学会理事。コンゴの性暴力と紛争を考える会代表。

主著に『あやつられる難民—政府、国連、NGOのはざままで』(ちくま新書、2017年)『ルワンダ・ジェノサイド生存者の証言—憎しみから赦しと和解へ』(訳、2015年、有斐閣)『世界最悪の紛争「コンゴ」～平和以外に何でもある国』(創成社、2010年)。

会場案内図

名古屋市中区金山町一丁目1番1号金山南ビル
名古屋都市センター



 (公財)東海ジェンダー研究所 (FAX **052-324-6592**) まで

2019年度 賛助会員のつどい(公開)

参加申込書

ふりがな	
氏名	
<input type="checkbox"/>	当研究所の賛助会員の方は✓をしてください
住所	〒
連絡先	TEL FAX
E-mail	
所属 (差し支えなければご記入ください)	

*参加申込書の個人情報は、今回の行事のお申し込み確認や当日の受付、当研究所からのご案内以外には使用いたしませんのでご了承ください。